



谷原小だより

10月号

令和3年9月30日
練馬区立谷原小学校
校長 池上 育志

★ 燈火親しむべし

副校長 唐澤 邦男

秋、何をするにも絶好の季節となりました。いよいよ秋本番を迎えます。秋といえば、何が思い浮かぶでしょうか。芸術やスポーツ、食欲、行楽など、人それぞれに思い浮かぶことはまちまちかもしれません。新型コロナウイルスの感染者が減ってきたとはいえ、まだまだ感染が始まる前の日常には戻れないようです。そこで、今だからこそ、読書の秋をお勧めしたいと思います。

中国・唐代の文化人である韓愈（かんゆ）が残した詩の中に「燈火（とうか）親しむべし」という一節があります。その意味は、「秋になり、新鮮な涼しい風が家々に入り込むようになった。夜には明かりにも親しめるようになったので、そんな秋の夜長は明かりをつけて本を読むのに適した季節である」ということで、韓愈が息子に、書物を読むことを勧めた言葉として知られています。

活字離れが指摘されて久しいですが、教室や図書室での子供たちの様子を見る限り、やはり子供は本が好きなんだと感じさせられます。しかし、子供たちを取り巻く状況を見る限り、ゲームやスマートフォン、テレビ等、読書以外にも子供たちを魅了するものがたくさんあるのも事実です。これから生きる子供たちにとって、その中の何かに固執するのではなく、それぞれに親しみ、上手に活用することが大事になってくるのだと思います。

読書は、子供たちに想像力や考える習慣を身に付けていきます。子供たちに読書の魅力を伝えるためには、ご家族が本に親しんでいる姿を見せることがとても有効だそうです。読書の秋。今年の秋は、家族で本を読む時間を楽しんでみてはいかがでしょうか。

10月4日以降の学びの保障について（お知らせ）

10月4日からの通常授業の開始に伴い、やむを得ず学校に登校できない児童を対象として、「オンラインを活用した学習支援」（通常授業の配信）を行います。

学校は、教師と児童、児童同士の直接的な関わり合い、多様な体験を通して学ぶ場であり、対面授業を基本としています。そのため、「オンラインを活用した学習支援」（通常授業の配信）は、感染症が一定収束するまでの間の特別な対応となります。

なお、練馬区のネットワーク環境は、通信容量と台数に制限（各学年1台まで）があるため、一日の全授業の配信をすることが難しい環境となっています。各学年・学級の実態に応じた配信となりますことご了承ください。配信時間等の詳しい内容は、配信を希望されたご家庭に改めてお知らせをします。

開始に伴い、以下の点に関してご理解いただきますようお願いいたします。

- ・カメラは教室前方に設置し、黒板付近を撮影します。
- ・映像には、児童の声が入ることや、前に出て発表する際の発表者等が映ることがあります。
- ・児童に貸与しているタブレット端末あてに配信を行います。

上記のように、配信映像には、児童の個人の顔や発言などの個人情報にあたる内容も表示されることがあるため、受信画面の撮影や、内容の録画・録音等、絶対に行うことのないようお願いいたします。受信を希望されるご家庭は、電話にてご連絡ください。よろしくお願いいたします。

日	曜	10月の予定	日	曜	予定	日	曜	予定
1	金	都民の日	11	月	クラブ	21	木	保護者会 5年 14:30 6年 15:30
2	土		12	火	3年自転車教室	22	金	保護者会 1年 14:30 2年 15:30
3	日		13	水	特別時程 下校 13時	23	土	
4	月	委員会前期終 読書旬間	14	木		24	日	
5	火	健康の日	15	金		25	月	研究授業のため 4時間授業
6	水	歯科健診	16	土		26	火	保護者会 3年 4年
7	木		17	日		27	水	
8	金	歯科健診	18	月	委員会後期始 1~5年体育公開旬間	28	木	就学時健診 特別時程 下校 13時
9	土	6年体育発表会 3時間目 セーフティ教室	19	火		29	金	
10	日		20	水		30	土	
						31	日	

1～5年生の体育授業公開旬間の詳細については、学年便りをご覧ください。

秋の読書旬間

図書担当 壺坂 明子

10月5日（月）から16日（金）まで読書旬間を行います。1学期は、臨時休校があり、春の読書旬間はできませんでした。今回も新型コロナウイルスの影響でさまざまな制約があり、例年のように異学年同士の読み聞かせの交流等はできませんが、朝の15分読書を充実させるなど、少しでも読書の機会を多くして本好きの子供たちが増えることを願っています。

読書旬間を前にして、5、6年生の図書委員が一人一冊ずつ「おすすめの本」のポスター作りをしています。また、全校の児童一人一人が旬間に読んだ本の中から「本の紹介カード」を書いて各学級で紹介し合います。

ご家庭でも親子で本に親しむ時間をもつために「親子読書カード」に取り組んでみてください。お子様と一緒に気に入りの本を読んだり、見つけたりして本の世界をさらに広げていただけたら幸いです。

図書委員が書いた
おすすめの本紹介

